

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-29	2025年度ECOMO交通バリアフリー研究・活動助成／公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団	https://www.ecomo.or.jp/barrierfree/bfyosei/bfyosei_top1.html	<p>目的 交通バリアフリーに関わる先進的な調査研究や技術の研究開発を行う研究者等、活動を行う個人、団体等に対して、助成（ECOMO交通バリアフリー研究・活動助成）を行い、わが国の交通バリアフリーの促進に寄与することを目的とする。</p> <p>助成対象 交通バリアフリーに関わる先進的な調査研究や技術の研究開発とし、以下のいずれかに該当する研究内容とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関における移動のバリアフリー化に関わるもの ・公共交通機関に関連する建築物や道路等のバリアフリー化に関わるもの ・公共交通機関における移動のバリアフリーに関する教育や人材育成等に関わるもの 	2024年7月18日	2024年11月30日
R6-28	第20回児童教育実践についての研究助成／公益財団法人博報堂教育財団	https://www.hakuhodofoundation.or.jp/subsidy/	<p>対象となる研究 子どもたちのあらゆる成長の礎となる「ことばの力」を育む研究や、児童教育実践の質を向上させる研究を助成する。 ※児童教育の対象は小・中学生とする。ただし、児童教育への反映が明確な場合に限り、幼児、高校生に関する研究も可とする。</p> <p>◎「ことばの力」を育む研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語・日本語教育の諸分野における研究 ・あらゆる学びの場におけることばの教育に関する研究 <p>◎児童教育実践の質を向上させる研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な場における教育実践の質を向上させる研究 	2024年7月5日	2024年10月28日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-27	第40回若手研究者のための健康科学研究助成／公益財団法人明治安田厚生事業団	https://www.my-zaidan.or.jp/josei/about/	<p>目的 若手研究者の活動支援であり、エビデンスに基づく健康づくりの方法を日常生活に定着させるための研究や健康科学分野において先駆的・挑戦的な取り組みと思われる研究等を助成対象としている。</p> <p>研究テーマ a.指定課題：健康増進のための実装研究 ※エビデンスに基づく健康増進策を社会に普及・定着させる方法の開発とその評価を行う「社会実装型」の研究 b.一般課題：健康増進に寄与する学術研究</p>	2024年7月5日	2024年9月26日
R6-26	2024年度助成金・補助金／公益財団法人科学技術融合振興財団	http://www.fost.or.jp/guidelines.html	<p>1. 研究助成 課題A. シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究 課題B. ①情報技術、ネットワーク技術を応用したシミュレーション&ゲーミングによる学習用ソフトウェアの試作 (学習用ソフトウェアを通じて行う青少年科学技術啓発活動) ②社会に役立つシリアスゲームの調査研究 ③エンタテインメントゲームに関する調査研究</p> <p>2. 補助金 課題C. シミュレーション&ゲーミングの先進的独創的な手法の研究</p>	2024年7月4日	2024年10月15日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-25	令和6年度研究助成／公益財団法人上廣倫理財団	https://www.rinri.or.jp/research/	趣旨 人間の「生命」や「生き方」、社会における「共生」に関して哲学、倫理学、教育学、心理学等、様々な分野で学術的な研究に取り組まれている若手研究者の育成を目指している。 博士課程に在籍もしくは修了しながらも、大学・研究所等の正規の職位を得られず、学術振興会の公的助成を受けていない研究費取得の必要性が高い若手の研究者、また、女性研究者の積極的な応募を期待している。 助成の対象となる研究 (1)人間の「生命」や「生き方」、社会における「共生」に関する哲学、倫理学、教育学、心理学等、人文社会科学分野からの研究 (2)現代の倫理的課題に関する実態研究及び調査 (3)学校における倫理教育・道徳教育に関する研究	2024年7月1日	2024年9月20日
R6-24	2025年度助成・援助プログラム／公益財団法人鹿島学術振興財団	https://www.kajima-f.or.jp/	我が国の学術の発展並びに学術の国際交流を図るため、学術に関する研究助成、研究者の海外派遣・招へい、国際学術交流援助、その他学術振興に関する助成を主な事業とし、自然科学、人文社会科学、分野横断・融合領域等における多様な研究に対する助成・援助を行う。 【助成援助プログラム】 (1) 研究助成 ①一般研究助成 ②特定テーマ研究助成 (2) 研究者交流研究助成 ①研究者海外派遣（短期・長期） ②外国人研究者招へい・受入れ（短期・長期） (3) 国際学術交流援助 ①国際共同研究援助 ②国際研究集会援助	2024年7月1日	2024年10月31日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-23	2025年度日本万国博覧会記念基金助成事業／公益財団法人関西・大阪21世紀協会	https://www.osaka21.or.jp/jecfund/information/	<p>助成の対象となる事業 1970年万博の成功を記念するにふさわしく、かつ公益的な「国際相互理解の促進に資する活動」および「文化的活動(2025年大阪・関西万博特別助成事業のみ)」を対象とする。</p> <p>【一般助成事業】(国際相互理解の推進に資する活動のみ) ①国際文化交流、国際親善に寄与する活動 ・国際交流に寄与する活動 ・国際協力に寄与する活動 ②教育・学術に関する国際的な活動 ・教育に関する国際的な活動 ・学術に関する国際的な活動</p> <p>【2025年大阪・関西万博特別助成事業】 (国際相互理解の推進に資する活動) ①国際文化交流、国際親善に寄与する活動 ・国際交流に寄与する活動 ・国際協力に寄与する活動 ②教育・学術に関する国際的な活動 ・教育に関する国際的な活動 ・学術に関する国際的な活動 (文化的活動) ③日本の伝統文化の伝承および振興活動 ④芸術及び地域文化に関する活動</p>	2024年7月1日	2024年9月30日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限												
R6-22	第47回(2025年度)石本記念デサントスポーツ科学振興財団学術研究／公益財団法人石本記念デサントスポーツ科学振興財団	https://www.descente.co.jp/ishimoto/	<p>学術研究テーマ</p> <p>第一部 課題学術研究</p> <p>①「暑熱環境下における運動パフォーマンスサポートまたは快適性を実現するウェア、用品に関する研究」</p> <p>②「運動時におけるウェアの快適性実現の手法、あるいは快適性を定量化する新たな手法や指標に関する研究」</p> <p>③「運動時のウェアの快適性と皮膚感覚に関する研究」</p> <p>④「ウェアによる身体の動かしやすさへの影響に関する研究」</p> <p>第二部 自由課題学術研究</p> <p>本財団の主旨に添ったものであり、申請者がこれまで行って来た研究を助成することによって、調査・研究の発展・充実が期待されるものであること。</p>	2024年6月26日	2024年8月2日												
R6-21	令和7年度日本人海外留学奨学生、日本人若手研究者研究助成及び日本人独立研究者始動助成金／公益財団法人中島記念国際交流財団	http://www.nakajimafound.or.jp/koubo.html	<p>目的</p> <p>海外の大学院に留学する日本人学生に対する奨学援助・若手研究者に対する研究助成を行うとともに、留学生を対象として実施される国際交流・生活支援事業に対する助成を通じて、今後の世界にとり必要性の高い分野において高度な人材育成を図ることを目的とする。</p> <p>対象分野</p> <table border="0"> <tr> <td>◆海外留学</td> <td>■若手研究者研究助成金</td> <td>◆独立研究者始動助成金</td> </tr> <tr> <td>・情報科学</td> <td>・情報科学</td> <td>・情報科学</td> </tr> <tr> <td>・生命科学</td> <td>・生命科学</td> <td>・生命科学</td> </tr> <tr> <td>・経営科学</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◆海外留学	■若手研究者研究助成金	◆独立研究者始動助成金	・情報科学	・情報科学	・情報科学	・生命科学	・生命科学	・生命科学	・経営科学			2024年6月7日	2024年8月20日
◆海外留学	■若手研究者研究助成金	◆独立研究者始動助成金															
・情報科学	・情報科学	・情報科学															
・生命科学	・生命科学	・生命科学															
・経営科学																	

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-20	2024年度助成金／公益財団法人マリア財団	https://maria-zaidan.org/news/jyosei_2024.html	<p>子供たちの心身ともに健全な発育、豊かな人間性の育成と才能開発を図るには、何をどのように教えるのかという教育の内容・質が問題となる。そこで当財団では、新しい視点をもった独創的な児童教育の実践、研究に対して助成を行う。</p> <p>助成対象 (1)幼児・児童教育等に関する研究・実践を行っている個人・団体 (2)原則として日本国内で研究・実践を行っている者 (3)過去にこの助成金を受けていない者</p>	2024年6月7日	2024年11月30日
R6-19	公益信託福原記念英米文学研究助成基金／三菱UFJ信託銀行株式会社	https://www.daieikyo.jp	<p>故福原雛恵氏（故福原麟太郎氏夫人）の遺言に基づき、若手・中堅の英米文学研究者を助成し、もって英米文学研究の振興発展に寄与することを目的として設定したものである。</p> <p>受給者は、公益信託福原記念英米文学研究助成基金給付規定に基づき、運営委員会の選考を経て決定する。</p>	2024年5月30日	2024年10月31日
R6-18	令和6年度（令和7年度助成）長寿科学研究等支援事業「長生きを喜べる長寿社会実現研究支援」及び「国際学会派遣事業」／公益財団法人長寿科学振興財団	https://www.tyojyu.or.jp/	<p>【研究支援の目的】 「長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす～」を主課題として掲げ、その実現のために課題解決となる研究開発・社会実装を行い、政策提言に向けた助成事業「長生きを喜べる長寿社会実現研究支援」（本事業）をすすめている。本事業は主課題を実現するため、課題解決となる実用的な方法の研究開発から本格的な社会実装を含めた一貫通貫の課題解決型のプロジェクトを採択し、支援する。</p> <p>【国際学会の目的】 海外で開催される長寿科学関連国際学会に日本国内において長寿科学に関する研究で優れた研究成果をあげる若手研究者又は有望な研究を行っている若手研究者を研究発表のために派遣し、長寿科学研究の国際協力・国際交流に資することを目的とし、かつ我が国の研究の中核となる人材育成に寄与する。</p>	2024年5月20日	2024年7月31日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-17	第35回令和6年度人工知能研究助成／公益財団法人中部科学技術センター	http://www.cstc.or.jp/business/ai_research.php	<p>【対象テーマ】</p> <p>人工知能及び関連技術分野（人工知能を活用した情報処理技術、情報通信技術等）の高度化に関する独創的な研究及び開発であって、次の各号に掲げるものとする。</p> <p>①産業発展・環境保全における技術高度化並びに生産性向上のための人工知能及びその利用技術に関する研究</p> <p>②医療・介護・教育・経済・法律等の知的支援に関する研究</p> <p>③画像・音声理解、ヒューマンインターフェイス、エンターテインメント、感性情報処理の高度化に関する研究</p> <p>④ロボットの感覚・運動・思考・知能・感情・インタラクション等に関する研究</p> <p>⑤インターネット・IoT・モバイルシステムの知的で安全な利用方法に関する研究</p> <p>⑥その他、人工知能の基礎及びその利用技術等に関する研究</p>	2024年5月20日	2024年9月30日
R6-16	第30回(令和6年度～令和7年度)「北陸地域の活性化」に関する研究助成・令和6年度能登半島地震を契機とした追加助成／一般社団法人北陸地域づくり協会	https://www4.hokurikutei.or.jp/	<p>令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震をはじめ、近年、各地で地震や豪雨による激甚災害が発生しています。災害に関する様々な課題を身近な問題として捉えた取り組みを促進するため、防災・減災、復興に特化した研究の追加助成。</p> <p>【対象テーマ】</p> <p>○防災・減災、復興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の特性・災害リスクに関する研究 ・災害に強い安全・安心な社会の構築に向けた取り組み ・災害時および平常時の防災支援活動 ・被災地交流促進、災害の伝承、災害からの復興 ・防災意識の普及・啓発・向上に向けた取り組み など <p>【助成事業の種類】</p> <p>①技術開発支援事業</p> <p>②地域づくり研究事業</p> <p>③大学連携等による共同調査研究事業</p>	2024年5月20日	2024年7月19日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-15	2024年度学術研究助成／公益財団法人全国銀行学術研究振興財団	http://www.jade.dti.ne.jp/bankfund/	<p>目的 経済・金融およびこれらに関する法制に係る研究の助成等を行い、もって学術研究の発展に寄与することを目的としており、この目的のために、本要項のとおり、経済・金融およびこれらに関する法制に係る「研究」および「研究成果の刊行」に対する助成を行う。</p> <p>(1)研究活動に対する助成（研究助成） 研究分野 ・経済分野：経済理論、経済統計学、経済政策、経済史、財政学、金融論およびこれらに準ずるもの。 ・法律分野：民法、商法、経済法、その他の金融・経済に関する法律。</p> <p>(2)研究成果の刊行に対する助成（刊行助成） 研究分野 ・上記「(1)研究活動に対する助成」に同じ。</p>	2024年5月13日	2024年8月31日
R6-14	2024年度 公益信託田島毓堂語彙研究基金 研究助成・学術賞（田島毓堂賞）／公益信託田島毓堂語彙研究基金	http://goikenkyu.html.xdomain.jp/	<p>目的 この公益信託は、設立者である田島毓堂氏の語彙研究における思いから、言語学の中で、語彙研究（日本語・外国語）の発展を図り、もって学術の発展に寄与することを目的に設定されたものである。</p> <p>研究助成 語彙研究に関する優れた個人研究または共同研究に贈呈する。</p> <p>学術賞（田島毓堂賞） 当該期間内に公刊された語彙研究に関する特に優れた研究業績（単行本あるいは論文1編以上）に贈呈する。</p>	2024年5月10日	2024年6月28日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-13	令和6年度日本海学の研究・普及事業助成／日本海学推進機構	http://www.nihonkaigaku.org	<p>対象</p> <p>(1)研究事業 環日本海地域の自然環境、交流、文化、危機と共生に関する研究 対象分野は、①考古・歴史、②民俗（民族）、③政治・経済、④大気海洋科学、⑤生物・生態、⑥地球科学、⑦その他</p> <p>(2)普及活動事業 日本海学に関する講演会、シンポジウム、出版等の普及活動</p> <p>(3)特別奨励事業 (1)、(2)いずれかの分野でこれまでに本助成事業に採択され、その助成期間が終了した事業で、日本海学の振興に大きく貢献する実績を残し、今後も発展が期待されるもの。複数年にわたる場合は、2年以内とする。</p>	2024年4月30日	2024年5月9日
R6-12	2024年度研究助成／一般社団法人カーボンリサイクルファンド	https://carbon-recycling-fund.jp/research_grant_activities/grant_application/10131	<p>研究助成対象</p> <p>社会的課題を解決するため、CO2（あるいは炭素原子や炭素を含む材料）を資源として利用するカーボンリサイクル及び関連技術、並びにカーボンリサイクルを実現するための社会科学や制度設計等の分野に関する研究や気候変動対応に資する技術</p>	2024年4月26日	2024年6月7日
R6-11	2024年度(第38回)研究助成／公益財団法人大川情報通信基金	http://www.okawa-foundation.or.jp/activities/research_grant/index.html	<p>情報通信分野において、独創性のある、先進的または社会的に有用な調査・研究に対して助成を行う。</p> <p>【助成対象分野】</p> <p>(1)基礎：情報・通信に関する基礎的な調査・研究 (2)通信・インターネット：情報通信網・通信技術等に関する調査・研究 (3)コンピュータシステム：情報システム・コンピュータ科学等に関する調査・研究 (4)人工知能：知識処理、認知科学等に関する調査・研究 (5)バイオ：バイオ技術に関連する研究のうち主に情報・通信に関連する調査・研究</p>	2024年4月25日	2024年6月20日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-10	2024年度研究助成／公益財団法人泉科学技術振興財団	https://www.izumi-zaidan.jp/ja/grant	目的 高度機能性材料及びこれに関連する科学技術の基礎研究分野における、真に独自の発想に基づいた新しい研究に対する助成。	2024年4月5日	2024年6月15日
R6-9	20243年度環境助成研究募集／公益財団法人鉄鋼環境基金	http://www.sept.or.jp/index.html	研究助成対象課題 (1)地球環境問題 (2)資源循環技術（副産物、廃棄物の利用促進技術・効率的処理技術） (3)大気環境保全技術 (4)土壌・水質保全技術	2024年4月5日	2024年5月31日
R6-8	2024年度研究費助成／一般財団法人中辻創智社	https://nakatsuji-ff.org/programs/research-grant/	趣旨 自然環境は一度失われてしまうと取り戻す事が難しく、長きに渡り豊かに保つためには、将来の自然環境保全にとって支えとなり得る基礎研究の芽を広く守り育てることが重要と考える。これを資するため、自然環境保全を担う基礎生物学分野について、研究に必要な競争的資金を十分得ることができず、継続が困難な研究課題を対象に、研究費助成公募を実施する。 対象分野 自然環境保全を担う生物学領域の中心的分野である生態学、分類学、及びこれらを支える基礎生物学。	2024年4月5日	2024年6月10日
R6-7	2024年度グラフィック文化に関する学術研究助成の募集／公益財団法人DNP文化振興財団	https://www.dnpfcp.jp/foundation/grants/	助成対象の研究分野 ・A部門（グラフィックデザイン、グラフィックアート全般をテーマとする学術研究） グラフィックデザイン、タイポグラフィ、印刷、版画、写真等のグラフィック文化に関係する幅広い学問領域の研究。例えば、美術史、デザイン史、美学、芸術学、博物館学、美術教育学、比較文化論、画像工学、技法材料・保存科学、心理学、法学、経済学等。 ・B部門（グラフィック文化に関するアーカイブをテーマとする研究） グラフィックデザイン、タイポグラフィ、印刷、版画、写真等のグラフィック文化に関係するアーカイブ構築に関わる研究、または既存のアーカイブが所蔵する史資料の調査・分析、あるいは整理分類手法やデータモデルの提案といったアーカイブ自体の基礎研究等。	2024年4月5日	2024年6月14日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-6	金融・資本市場のフロンティアを拓く研究助成／公益財団法人野村財団	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubo/frontier_capital.html	<p>助成対象 国内外の金融・資本市場に関する理論的研究、データ分析に基づく実証的研究、幅広い学問分野にまたがる学際的研究、海外の研究者も加えた国際的研究など、金融・資本市場の発展に資する画期的、意欲的な研究プロジェクトに対する助成を行う。</p> <p>研究テーマは、金融・資本市場を見据えた研究内容とする。 (例：金融リテラシー、サステナブルファイナンス、カーボンニュートラル、デジタル通貨、暗号資産、非財務情報開示、サイバーセキュリティ)</p>	2024年4月3日	2024年6月28日
R6-5	講演会等助成／公益財団法人野村財団	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubo/lecture.html	<p>助成対象 法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野および「女性が輝く社会の実現」をテーマとする講演会、シンポジウム等の開催に必要な費用に対する助成を行う。</p>	2024年4月3日	2024年5月31日
R6-4	国際交流助成（研究者の招聘）／公益財団法人野村財団	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubo/invitation.html	<p>助成対象 法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野における海外在住研究者の招聘。 わが国の研究者が招聘して行われる調査、共同研究および国際会議・シンポジウム・学会・学術講演会等への出席・研究報告・討議参加等に対する助成を行う。</p>	2024年4月3日	2024年5月31日
R6-3	国際交流助成（研究者の海外派遣）／公益財団法人野村財団	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubo/dispatch.html	<p>助成対象 法学・政治学・経済学を中心とする社会科学分野におけるわが国の研究者の海外派遣。 海外における調査、研究および国際会議・シンポジウム・学会・学術講演会等への出席・研究報告・討議参加等に対する助成を行う。</p>	2024年4月3日	2024年5月31日

《令和6年度公募中研究助成一覧》※網掛け部分は公募が終了したものです。

No.	公募名／助成団体	公募元リンク	対象分野・テーマ等	掲載日	申請期限
R6-2	「女性が輝く社会の実現」をテーマにした研究助成／公益財団法人野村財団	https://www.nomurafoundation.or.jp/social/so_koubo/wresearch.html	助成対象 「女性が輝く社会の実現」をテーマに研究したプロジェクトに対する助成を行う。	2024年4月3日	2024年5月31日
R6-1	2024年度研究調査助成・研究出版助成／公益財団法人日本証券奨学財団	https://jssf.or.jp/researchgrant.html	研究調査助成 ・趣旨 学術の研究に従事している者に対し、その調査研究を奨励し、学術の振興を図り、もって社会の発展と福祉に寄与することを目的として給付する。 ・助成対象分野 社会科学の各分野 研究出版助成 ・趣旨 学術の研究に従事している者に対し、その研究調査成果の公表等に係る出版費用の助成を行い、学術の振興を図り、もって社会の発展と福祉に寄与することを目的として給付する。 ・助成対象分野 社会科学の各分野	2024年4月1日	2024年6月30日